

持続可能な地域づくりのために「担い手育成の取り組み」

地域の課題はますます多様化し、複雑になっています。コミュニティの希薄化による「孤立」の問題も続き、将来の予測が困難です。そのようななか、持続可能な地域運営のためには、市民の地域活動への関わりが欠かせません。それは、一部の人だけではなく、よりよい地域にしたいと思う地域住民が自分の地域に関心を持つことから始まると夢コミネットは考え、推進する事業テーマの柱としています。

◎協働による地域づくり「担い手育成事業」

行政や社会福祉協議会と協働して横浜市地域づくり大学校「担い手育成事業」に取り組みました。また、夢コミネットが運営する「いそご多文化共生ラウンジ」「横浜市社会教育コーナー」でもさまざま担い手育成事業、主体性を育む事業に取り組んでいます。



★いそご地域づくり塾2024



市民が地域の課題解決や魅力づくりの力を養うための場として、2019年度から協働で「地域づくり塾」に取り組んでいます。

今年度の実施体験「活動の楽しさを知ろう」では、磯子区青少年指導員協議会主催の大きなイベント「いそごどもまつり」にブース出店をすることができ、受講生が企画・準備したイベントを体験する機会に恵まれました。会場設営から企画実施、片付け、途中のゴミ当番等まで一緒に活動できたことは、とても貴重な経験となりました。

最終回では、磯子区長や町内会の会長たちが見守るなか、一人ひとりが「地域でやりたいこと」を発表しました。さらに、今後のつながりのための交流タイムでは、全員でゲームを行い、温かいエールを交換することで、「オール磯子」として受講生を送り出すことができました。9月～11月 全5回実施 主催：磯子区役所 / 磯子区社会福祉協議会 / 夢コミネット



★寺子屋みなみ2024

南区でも地域活動の担い手が高齢化しているため、新しい担い手の発掘、育成が課題となっています。そこで、今年度は講座のタイトルに「地域活動ENJOYトライアル！」のサブタイトルを付け、子育て世代が地元で活動する楽しみを知り、地元に関心を持てる内容としました。

また、仲間づくりを通して、地域とのつながりの大切さや地元の仲間と一緒に活動がはじめられるよう、講座のなかでたくさんコミュニケーションをとりました。連続して参加される人や、地域とつながりのある人など多様な受講生の存在を活かし、地域活動の一步を描けるようサポートしました。

12月～1月 4回実施 主催：南区役所 / 夢コミネット



★いそご日本語ボランティア入門講座2024



磯子区で暮らす外国人は年々増え、現在6,547人、区民の約25人に1人の割合となっています(2025年1月末現在)。区内には7つの日本語教室があり、外国の方が日本での生活になじめるように、日本語学習支援や相互理解・交流などを行っています。本講座では、磯子区の多文化共生や外国の方とのコミュニケーションについて理解を深め、日本語学習支援や日本語教室活動について学びました。修了後は、外国の方への日本語学習支援や磯子区内の日本語教室につなげることで、継続した活動になるよう応援します。

11月～12月3回実施 主催：いそご多文化共生ラウンジ / 磯子区役所

◎担い手育成のための取り組み

横浜市社会教育コーナー

市民の生涯学習・社会教育の推進のため、自主事業の実施や情報提供、相談対応を行っています。当施設を利用するさまざまな活動グループの主体性を大切にするとともに、社会参加のすそ野をひろげるための自主事業を実施しています。



★地域の課題を解決する「社会教育士を学んでみよう！2024」



文科省より、社会教育主事講習・養成課程(2020年4月施行)修了者に対して「社会教育士」の称号が与えられました。社会教育士はさまざまな地域課題の解決に向け、学びあいを通じて豊かな地域社会を支える役割を担います。

本講座では社会教育士の説明や役割、地域の課題、課題解決のための企画立案などを学び、今後の活動に活かすことを目的としました。

6月～8月実施 全4回

★自分からはじめるコミュニケーション講座



この講座は「社会教育士を学んでみよう！2024」の受講者が企画について学び、自分たちが関心のあるテーマをもとに話し合い、主体的に企画を練り、講師交渉をして実現した講座です。講座の企画運営委員は学んだことを実践してみることで社会教育的な力がつき、人材育成につながります。今後も講座参加者に声をかけ、さまざまな活動へのきっかけづくりとなることを目指します。

2025年2月～3月実施 全3回



★Z世代、集合！～推しごとでつながろう～



今年度、社会教育コーナーで社会教育実習生として学んだ大学生が、高齢者の利用が多い当施設にどうしたら、若者が来るようになるかを考え、自分の関心あるテーマを元に同世代が社会教育施設に集う機会として企画しました。学校の友人やアルバイトの同僚とは異なる同世代のコミュニティで「推し」の話をしたいという想いを企画にしました。

2025年2月 実施



★社会教育士の学び合うコミュニティ



「よこはま社会教育士ネットワーク交流会」は地域で社会教育に関わる人や学習を支援するコーディネーターの学習会として毎月開催しています。

2024年度は3回連続で「学校と地域の連携」をテーマに、学校と地域をつなぐ学校地域コーディネーターと一緒に、意見交換を行いました。そのなかで、コーディネーターが変わったとしても、培った連携や活動が地域に根付き、継続していくことが大切だということに参加者で共有しました。

そこで、第3回では、「学校と地域、活動のネットワーク化」と題して、学校地域コーディネーターの継続した活動のために、すでにネットワークを構築し、区内で組織的に動いているコーディネーターから

連携の時系列や研修内容等、具体的な話を伺いました。未来を担う子どもたちのために、学校と地域は互いの役割を認識し、より連携しながらよりよい地域づくり(地域の課題の解決)をとともにめざしていくことが必要だと学び合いました。



◎ 地域子育て支援事業

誰もが自分らしく子育てができるよう、繋がりがつくりや地域全体で子育てを応援する環境づくりに取り組み「孤立しない子育て」をめざして活動しています。



★親と子のつどいの広場「夢ひろば」「夢たま」



「教えて、栄養士さん！」の開催

夢ひろば・夢たまでは毎月さまざまなプログラムを実施しています。誕生日会や季節の行事等のイベントのほか、子育て中の保護者に知っておいてほしい情報や関心の高い講座などを組み合わせています。

最近では、磯子区役所の栄養士さんに来ていただいた「教えて、栄養士さん」は、子育て中のママたちのニーズにフィットしていました。生後4か月と1歳半健診の間、離乳食完了期、幼児食等、子どもの成長にあわせた栄養や食事内容をわかりやすく説明いただきました。

いつもの安心できる場所での開催のため、食や成長の悩みを気軽に質問することもできたようです。

「リユースの会」で3Rの輪を広げよう！

物価高騰の折り、「こども服リユースの会」は相変わらず人気です。不要になったベビー服をリユースする場として毎月開催の「リユースの会」では、新生児サイズも豊富にあります。利用者からは、「ありがたい」「助かります」の声をたくさんもらいます。地域の方や元利用者からもリユース品の提供があり、地域での循環が継続しています。身近な活動からSDGsの目標につなげていきます。



◎ 地域と連携した取り組み

★子ども食堂「みんなのテーブル」

「みんなで食べるとおいしいね！」を合言葉に、子ども食堂「みんなのテーブル」を開催しています。メニューはカレーライスです。

感染症の拡大期に休んでいたこともあり、その間に小学校を卒業した子どもも多く、再開後は来場者も減りましたが、回を重ねるごとに賑やかになってきています。また、同日に食の配分会も行いました。

当活動を支えてくれている地域のボランティアは、手際もチームワークも見事で、地域の支え合いの原点を示してくれます。改めて、活動への応援に感謝します。 ◎2月開催 / 子ども56人、大人25人



★商店街セミナー



商店街と新たなプレイヤー（地域団体）との接点となる場をつくることを目的として、横浜市経済局商業振興課と共催で、商店街セミナー「商店街と地域の接点を考える」を12月10日に横浜市庁舎内で実施しました。商店街が抱えている課題や悩み、地域団体の思いや特徴、それらを参加者がグループワークで共有し、連携のイメージをつかむ機会としました。商店街の課題が多様なように、地域団体の特徴も多岐にわたっています。当セミナーでの出会い・小さなきっかけが、地域の元気につながることを願っています。

★もちつき大会&子ども春まつり

今年も滝頭地区地域元気づくり連合会が主催する「もちつき大会&子ども春まつり」を3月9日に開催します。お餅の販売のほか、「滝小おやじの会」や滝頭・岡村地区「愛のお弁当」の食べ物ブースなど。「みんなでチャレンジ」と題して、無料で楽しめるブースもあります（参加賞あり）。地域のボランティアの協力で運営しています。場所：根岸橋通り商店街

主催 滝頭地区 地域元気づくり連合会 / 共催 滝頭地区社会福祉協議会 / 横浜信用金庫根岸橋支店 / 事務局 NPO法人夢コミネット



◎いそご多文化共生라운ジの運営

2023年2月にオープンした「いそご多文化共生라운ジ」は、おかげさまで2周年を迎えました。当라운ジでは、国籍や文化の違いを超え、互いに認めあい、誰もが活躍できる地域づくりを推進しています。

★2周年記念イベントを開催しました！



2025年2月1日に開催。テーマは「お正月」とし、それぞれの国のお正月をイメージした展示や文化体験を行いました。同時に、外国人の活躍の場となること、今までに라운ジと繋がりができた方々への感謝を伝える場になることを願い開催しました。

・来場者数:81人(外国人:22人 / 日本人:59人)

ステージ、展示、体験、コンサートなど盛りだくさん！

小学生から大人まで7人がそれぞれの特技をステージで披露してくれました。空手の形や英語でのスピーチをはじめピアノやハーモニカの演奏、モンゴルダンス、マジックショー

等、それぞれの国の衣装に身を包み、場を盛り上げてくれました。どれも、参加される方が主体的に関わってくださり、라운ジとの繋がりが強く感じられました。

体験コーナーでは、羊のくるぶしの骨を使って運勢を占う「シャガイ占い」の体験を楽しみました。中国の切り絵づくりでは、中国から取り寄せた模様付きの赤い紙を折り、きれいな中国風の「剪紙」ができあがりしました。インド出身の女性も、初めての「剪紙」に丁寧に取り組み、「持ち帰って壁に貼り楽しみたい」と完成を喜んでいました。

磯子消防署からは、「救急と119番通報」について知ってもらうためのミニレクチャーをクイズ形式で実施。救急車を呼ぶにはどうすれば良いか？ どんな時に呼ぶのか？ の質問に、外国人の方が一生懸命に考え、答えていた姿が印象的でした。

展示では「教えて！世界のお正月」と題して、各国出身者の協力により母語で書かれた文章と写真で、日本、中国、インド、フィリピン、マレーシア、ベトナム、ネパール、モンゴル、韓国、スーダン、

10カ国のお正月を紹介しました。来場者は自身のスマートフォンの翻訳アプリを使い、母語で書かれた文を日本語で読む体験もしてもらいました。



さらに、日本の伝統的な発酵飲料である「甘酒(AMAZAKE)」のおいしさを外国の方に知ってもらおうと、甘酒の試飲コーナーを設けました。甘酒の原材料「米麴」でノンアルコール。「飲む点滴」とも言われるほど栄養満点の甘酒の話題とともにみなさん味わっていました。

午後はチャイナドレスに身を包んだ奏者をお迎えしての「二胡コンサート」。優しく優雅な二胡の音色で楽しみました。演奏の後には、二胡に実際に触れ、質問に応じていただくなど、二胡の世界に触れることができました。アフリカや東南アジアの方もじっと耳を傾けている様子から、音楽は世界共通だと再認識しました。



会員募集！誰もが夢をかなえられる社会を目指して

夢コミネットは、会員の皆さんに支えられて運営しています
ぜひ会員として「地域での仲間づくり」活動を応援してください

- ◆ 正会員 年会費 6,000円
会の目的に賛同し、運営に積極的に参加する個人
議決権有、会報誌・メールマガジンの送付、主催講座の割引
- ◆ 準会員 年会費 2,000円
会の目的に賛同し、会の提供するサービスや講座等に参加する個人
会報誌・メールマガジンの送付
- ◆ 賛助会員 年会費 5,000円(1口以上)
会の目的に賛同し、運営を財政的にサポートする個人または団体会報誌の送付

〈入会方法〉

ご入会は会費を下記にお振込みくださいますようお願いいたします。

- 郵便振替 00290-6-94824 夢コミネット
- 銀行振込 横浜銀行 磯子支店 普通 1323239 夢コミネット
- ★ ふるさと納税「よこはま夢ファンド」で夢コミネットに寄付が可能です。

編集後記

라운ジ2周年記念の最後はインターナショナル・ティーパーティーとなり、珠の形に作られた珍しいジャスミン・ティーと沙琪瑪や芝麻片を楽しみながら中国人スタッフの作る餃子を堪能し、心もおなかも満たされるイベントになりました。引き続き、異なる文化や生活習慣への理解を深めるための交流を通して、豊かで暮らしやすいまちづくりをすすめます。

夢コミ通信 ぱぴ vol.45
発行:2025年3月1日
NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク
〒235-0036
横浜市磯子区中原4-26-27-204
TEL&FAX : 045-342-7879
Email : info@yumecomi.net
URL : <https://yumecomi.net>